

II. 生涯学習

【基本目標】市民一人ひとりの学びを支える生涯学習の振興

誰もがいつでも、どこでも学びたいときに学ぶことができ、その学びの成果を適切に生かせる社会が生涯学習の目指す姿です。このため、市民が家庭や地域での子どもの多様な体験学習をはじめ、生活を豊かにする学習活動・読書活動、趣味やスポーツなどに意欲的に取り組める生涯学習環境づくりを進め、自己実現を支援するとともに、地域コミュニティを育てていきます。図書館においては、多様化した市民ニーズに対応した事業展開を図るとともに、その担い手となる人材の育成に努めます。

II-1. 多彩な学習活動の促進

◎…成果 ◆…課題

事業概要	<p>(1) 公民館事業の充実 ①市民同士がお互いに尊重しあい、教えあい、学びあう生涯学習活動の充実</p> <p>(2) 市内に関係施設のある大学との連携 ①大学等との連携による特色ある生涯学習プログラムの充実</p> <p>(3) 市民が学びやすい環境づくり ①地域学習・ボランティア活動の支援</p> <p>(4) 青少年海外派遣の推進 ①国際的感覚の豊かな人間育成</p>
平成 28 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民のニーズ、時代に合った公民館主催教室の実施 ・市内に有する大学関連施設と連携した、講演会や各種学習教室などの実施 ・生涯学習事業へのボランティアの活用促進 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康志向の高まりを受け、ハイキングや健康体操等のほか、文化・芸術や趣味をとおした仲間づくりにつながる公民館教室を実施。 ・大学の持つ知的資産や文化的資産を地域に還元することで、大学の特色を活かした講演会や各種学習教室などを実施。 ・文化施設ボランティアについて研修によりスキルアップを図り、また生涯学習人材バンクについてはリクエストに広く応えられるよう新しい分野の登録者を開拓。 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎市内全 11 館において計 310 回の公民館主催事業を開催、延べ 8,249 人が受講し、受講者が満足する多彩な講座が開催できた。 ◎市内に施設を有する 5 大学と 9 つの事業で連携し計 633 人が参加、アンケートにおいて好評を得られた。 ◎文化施設ボランティアを様々なイベント等に活用できた。また、生涯学習人材バンクについては、新しい分野の登録があった。 ◆公民館利用者の声を聴き、幅広い年齢を対象とした更に魅力のある講座作りに取り組む必要がある。 ◆大学との交流事業が固定化しないよう内容を見極めながら、時代に即した事業を実施していく必要がある。 ◆事業が継続できるよう、ボランティアの募集を引き続き行う。
平成 29 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民のニーズ、時代に合った公民館主催教室の実施 ・市内に有する大学関連施設と連携した、講演会や各種学習教室などの実施 ・生涯学習事業へのボランティアの活用促進

	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内全 11 館において昨年度を上回る計 313 回の公民館主催事業を開催。夜間や土日に開講する講座を増やし、幅広い年齢層の受講者に対応した。 ・大学の持つ知的資産や文化的資産を地域に還元することで、大学の特色を活かした講演会や各種学習教室などを実施。 ・文化施設ボランティアについて研修によりスキルアップを図り、また生涯学習人材バンクについてはリクエストに広く応えられるよう新しい分野の登録者を開拓。 ・青少年海外派遣事業の周知を図り、生徒からの応募増加に向け、市内 3 中学校を始め、安房郡内及び近隣の高校（10 校）を訪問した。 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎公民館主催事業には延べ 7,379 人が受講。終了後の受講者アンケートでは、約 9 割が満足という回答であった。（数字は 2 月末現在） ◎市内に施設を有する 5 大学と 8 つの事業で連携し計 765 人が参加。効果的な PR により、参加者の増につなぐことができた。 ◎文化施設ボランティアを様々なイベント等に活用できた。また、生涯学習人材バンクについては、新しい分野の登録があった。 ◎海外派遣事業の説明会には、近年では多人数となる 17 名の参加が得られ 9 名からの申込後、作文及び口述選考の結果、最終的に 6 名（中学生 4 名・高校生 2 名）を派遣した。 ◎海外派遣事業で派遣された生徒の保護者からは、子供の自立心が芽生えた、考え方が大人になったなど、多くの喜びの声が届けられた。 ◆市民のニーズ、時代に合った公民館利用者増につながる主催事業の実施。 ◆大学との交流事業が固定化しないよう内容を見極めながら、交流事業を増やしていく必要がある。 ◆事業が継続できるよう、ボランティアの募集を引き続き行う。 ◆派遣生徒に実施する研修会に関して、部活動の試合や進路に伴う試験により欠席をする生徒がいたため、学校に対して更なる理解を求める必要がある。
平成 30 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業仕分け後に行った利用者アンケートをもとに、より良い公民館運営を目指す ・市内に有する大学関連施設と連携した、講演会や各種学習教室などの実施 ・生涯学習事業へのボランティアの活用並びに登録者数を増やしていく ・鴨川市国際交流協会と連携した海外派遣事業の推進及び事業の幅広い周知への取組 <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成 31 年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成 32 年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
<p>【 5 年間を総括した成果と課題 】</p>	

Ⅱ－２．社会教育関連施設の充実

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 社会教育関連施設の整備 ①施設の計画的な改修と更新
平成 28 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館の耐震診断、及び耐震補強工事の継続実施 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 吉尾公民館の耐震診断の実施 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎耐震診断実施済公民館：5 館 (H24 中央、H25 天津小湊、H26 東条、H27 主基、H28 吉尾) 耐震補強工事实施公民館：中央 (H27) ◆一部耐震基準を満たしていない主基、吉尾の耐震補強工事の検討
平成 29 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館の耐震診断、及び耐震補強工事の継続実施 ・ 老朽化した公民館の施設設備の修繕 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 太海公民館の耐震診断、主基公民館耐震補強設計の実施 ・ 中央公民館屋上防水改修、主基公民館講堂床改修、空調機更新工事等の実施 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎耐震診断実施済公民館：6 館 (H24 中央、H25 天津小湊、H26 東条、H27 主基、H28 吉尾、H29 太海) 耐震補強工事实施公民館：中央 (H27) ◎緊急性を考え、優先順位をつけ実施した。 ◆一部耐震基準を満たしていない吉尾、太海の耐震補強工事の検討 ◆東条公民館屋上防水改修工事の検討
平成 30 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館の耐震診断、及び耐震補強工事の継続実施 ・ 老朽化した公民館の施設設備の修繕 ・ 社会教育関連施設の AED 設置の推進 <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成 31 年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>-----</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成 32 年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>-----</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
【 5 年間を総括した成果と課題 】	

Ⅱ－3. 読書・学習環境の充実

◎…成果 ◆…課題

事業概要	<p>(1) 図書資料の整備・充実 ①親しみやすい図書館環境づくり ②資料の充実</p> <p>(2) 図書館施設の整備 ①施設・設備の改修 ②公民館図書館分室の機能強化</p> <p>(3) 子どもの読書活動や習慣づけの推進 ①子どもの読書活動の推進 ②読書習慣づけの推進 ③学校教育と図書館の連携による読書活動の推進</p> <p>(4) 生涯型読書活動の推進 ①鴨川市生涯読書推進計画に基づく読書活動推進</p>
平成 28 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親しみやすく、見やすい書架への工夫と改善 ・小学校図書室への図書配本事業の実施 ・大活字本や朗読 CD の充実 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせたテーマによる図書を展示ケースにて紹介する工夫と、著者名の表示を増やし見やすい書架への改善に努めた。 ・小湊小へ 100 冊、東条小へ 200 冊「図書館からおすすめの本」を配本すると共に、図書館職員による読み聞かせやブックトーク、図書室整備のアドバイス等を実施。 ・大活字本や朗読 CD を購入し、紹介するコーナーを設置。また、公民館図書館分室で大活字本のリストを掲示し周知に努めた。 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎親しみやすく、見やすい書架の工夫・改善をした結果、図書の貸出が昨年度より約 1000 冊増加した。 ◎配本を実施した小学校で、本を読む児童が増加した。 ◎様々なジャンルの大活字本を多く収集した事により、幅広い世代の方に利用されるようになった。 ◆配架の工夫、展示スペースの確保 ◆小学校への図書配本や読書活動支援ため、図書館職員のスキルアップが必要 ◆大活字本が高額である。また、配架する書架スペースが必要
平成 29 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館空調設備更新工事の実施 ・小学校への図書配本事業の拡大 ・市内各公民館での予約本受取サービスの検討 ・読み聞かせ等の子どもの読書活動の推進 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調設備更新工事を実施。 ・長狭小学校へ 150 冊、江見小学校へ 150 冊「図書館からのおすすめ本」を配本するとともに、図書館職員による読み聞かせやブックトーク、図書室整備のアドバイス等を実施。 ・平成 29 年 7 月 1 日から市内各公民館で予約本受取サービスを実施。 ・乳幼児や児童を対象とした読み聞かせ行事を実施。 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎空調設備を更新し適切な空調管理が出来るようになり、利用者の利便性が向上した。 ◎配本事業を 2 校追加し、4 校で配本図書を利用できるようになり、本を読む児童が増加した。 ◎公民館 5 館（中央、西条、大山、太海、江見）にて 9 名が予約本受取サービスを利用し、延べ 32 回で 42 冊の貸出を行った。【平成 30 年 2 月末現在】

	<p>◎読み聞かせ行事を年間で18回開催し、参加した延べ442名の子どもに絵本や紙芝居の読み聞かせを行った。【平成30年2月末現在】</p> <p>◆市内の全小学校に配本事業を実施するため、残り4校について事業費の確保に努めていく必要がある。</p> <p>◆更なる予約本受取サービス利用者の拡大を図るため、事業について周知をすすめていく。</p> <p>◆小学校低学年から読み聞かせ会への参加が減少しているため、呼びかけや内容の工夫により参加者の増加を図っていく。</p>
平成30年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズや利用実態に対応した開館時間を再検討するため、調査を目的とした開館時間延長の試行実施 ・小学校への図書配本事業の拡大 ・第2次生涯読書推進計画の策定準備 ・多様なニーズに対応するため、新たな講座の実施 <p>-----</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成31年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>-----</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成32年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>-----</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
<p>【 5年間を総括した成果と課題 】</p>	